

平成 29 年 11 月 関町図書館指定管理者連絡調整会議 議事要録

日時	平成 29 年 11 月 24 日（金） 15 時 40 分から 16 時 50 分まで
場所	光が丘図書館 第一会議室
出席者	<p>(1) 光が丘図書館（以下「光」） 光が丘図書館長、管理係長、運営調整係長・係員（2）、事業統括係長、子供事業統括係長</p> <p>(2) 関町図書館指定管理者（株式会社図書館流通センター）（以下「関」） 関町図書館長、同館業務従事者（2）、本社スタッフ（1）</p>
内容	<p>① 施設管理について</p> <p>（光）グループ学習室の利用状況は。 →（関）学校がある時間は空いていることがあるが、学校がない時間になると常時利用がある状況。</p> <p>（光）放送設備にチャイムをプログラムできる機能を付加したが状況はどうか。 →（関）手動で行っていたチャイムが自動で出来るようになりスタッフの負荷軽減になっている。また、閉館前に一定時間音楽が鳴るようになり、利用者もスムーズに退館しやすくなったと思う。</p> <p>（光）落ち葉清掃や植栽剪定の状況は。 →（関）関町図書館は緑が豊富で、通常の清掃では落ち葉を処理しきれない。そこで、11 月から 12 月末までは、通常の清掃とは別に、落ち葉清掃を委託する予定である。植栽剪定については、年 2 回冬と春に実施を予定し、現在見積りを依頼している状況。</p> <p>② 一般事業について</p> <p>（光）「本の修理教室」は 3 回目の実施となるがどのような方が参加しているか。 →（関）以前に参加した方、新規の方どちらの参加もあった。本の装備や修理に興味がある方は一定数いるので需要があると感じている。講座の内容自体は、前回同様、本の仕組みの説明、図書館で使用している修理道具の紹介、修理体験という流れで行った。今年度は全部で 5 回実施する予定だが、来年度は、修理をメインにするのか、あるいは保存や製本をテーマにするのか検討する。併せて、参加者の経験値が違うため、今後はスタッフの人数や事業の実施方法についても検討していく。</p> <p>（光）10 月 19 日の、資料に汚損があるので、その旨表示して欲しいとの要望について →（関）貸出の際の要望で、返却時に自分が汚したと疑われるのではということだった。 →（光）汚破損確認のタイミングは。 →（関）基本ルール通り、貸出時には相互貸借資料以外は確認していない。配架する前に確認していることが前提であり、自動貸出機で貸し出す方には対応できない。また、現状の返却時の確認方法は、利用者に待っていただく必要があり、一度に大量の資料が返却されると効率は落ちる。</p> <p>③ 児童・青少年サービス事業について</p> <p>（光）「図書館であそぼう ボードゲームの日」について</p>

→（関）青少年向けの企画として実施した。ボードゲームは知育・教育ツールとしても注目されており、海外の図書館をはじめ、国内の図書館でも使用されてきている。今回は、ボードゲームを通して図書館に興味を持ってもらい、資料の利用にもつなげていけたらという思いのほか、利用者同士の交流が演出出来たらと考えた。

→（光）実際には親子連れや児童の参加が多かったようだが。

→（関）青少年世代の参加者は多くなかったが一人で参加した中高生もいた。青少年世代に向けたサービスや居場所づくりの一環として今後も継続したいと考えている。様々な年代の参加者がゲームを通じて打ち解けていく様子が見られたのはよかったと思う。一方で親子連れが参加できる事業の需要も再確認出来たので、こちらも別に検討していきたい。

→（光）本事業の周知方法は。青少年世代が利用するグループ学習室に掲示したか。

→（関）今回は館外にはほとんど周知が出来ず課題となった。今後はグループ学習室への掲示も検討する。

→（光）会場で資料展示を行っているが、どのような資料を展示したか。

→（関）例えば、西部開拓をテーマにしたゲームがあったのでアメリカの歴史に関する本など、ゲームの主題に関わるものを展示した。

（光）ティーンズコーナーでの選挙啓発展示について

→（関）衆議院議員選挙の公示に合わせて、掲示板に「明るい選挙啓発ポスターコンクール」の受賞作品を展示した。急な選挙だったため準備期間が短くポスター展示のみとなったが、今後は資料とも絡めて展示内容や展示期間を充実させていきたい。

（光）学校支援モデル事業について、石神井西小学校の貸出冊数が他校の倍近い数となっているが何か理由はあるか。

→（関）石神井西小学校の「読書の時間」は多いが、各学校によって児童・生徒数、図書の出借期間や貸出冊数等貸出しの条件も違うため、単純に比較はできない。

（光）学校支援モデル事業について、石神井西中学校のレファレンス件数が多いが何か理由はあるか。

→（関）中学生になると全体の読書量は減る傾向にあると思うが、本の好きな生徒が多ければ、読みたい本の相談等があるので、そこが数字に表れているのではないかと思う。

（光）秋の読書旬間について

→（関）全校で特色ある秋の読書推進活動に取り組んでおり、相談や支援の依頼がある。その中で、例えば、読書ビンゴやブックトーク、おはなし会等を提案している。

（光）クリスマス等、宗教関連の展示や本の紹介等をする際は、校長または副校長に必ず確認して欲しい。

→（光）承知した。

（光）10月11日の大型絵本の予約に関する苦情について

→（関）電話予約で大型絵本との指定がなかったため、通常の資料として処理をしていた。今後は資料の予約の際に疑問に感じた場合は、今一度確認するようスタッフに注意をした。